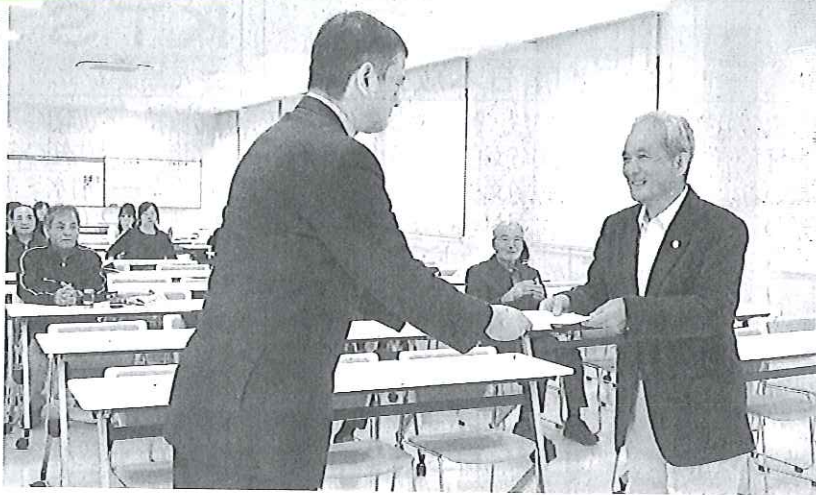


高齢社会支える存在に

奄美市

市民後見人講座、21人に修了証

2016年度市民後見人養成講座（奄美市、NPO法人あまみ成年後見センター主催）修了式が10日、奄美市名瀬の奄美病院であった。講座は昨年に続き2回目。7月から計50時間の講義・実技で認知症患者などの権利を守る成年後見人について学び、全講座のレポートを提出した21人が修了証書を手にした。受講者らは「要介護の家族や高齢化の進む地域のため、学んだことを生かしていきたい」「将来の自分自身のためにも勉強を続け、制度を広めたい」などと決意を新たにしていた。



修了証書を受け取る受講生（右）10日、奄美市名瀬

成年後見人は判断能力が不十分な高齢者や障がい者などに代わり、裁判所が認めた第三者が財産管理や医療、介護に関する契約を引き受ける制度。通常、親族のほか弁護士や司法書士、社会福祉士などの専門職人が行うが、高齢者世帯の増加に伴い、厚労働省は一般市民による市民後見人の育成を推進している。

講座は制度の内容及び関連法律、高齢者や障がい者との接し方などの座学と、実例に応じた対処法や書類の作成、家庭裁判所の見学などの実技。本年度は基礎編に43人、実践編に39人が参加し、専門家が講師を務めた。

実践編の最終講座に引き続き行われた修了式では、あまみ成年後見センターの勝村克彦理事長が「後見人を必要とする人はますます増える。引き続き勉強に励み、学んだことを実践に移していこう」と激励。奄美市の吉富進保健福祉部長は「皆

さんの存在を心強く思う。市も後見人制度の充実を目指していく」と述べた。

修了式の最後は受講者全員が講座の感想を発表。「知識を生かして地域の支え合いに協力したい」「福祉の仕事に役立てられる」「市民に寄り添う形で支援できるように、今後知識を深めていく」などと語った。

希望者は講座修了後、行政の推薦を受けて家庭裁判所から後見人候補者に認定される。同センターは修了生を派遣する法人後見人として、来年度中の実働を目指す。

農林水産省門司植物防疫所名瀬支所はアサガの往来が活発になる正月休みを前に、12月16日を「移動禁止植物等に関する広報強化週間」とし、奄美群島から持ち出しが禁止されている植物の取り締まりを強化する。友岡悠輔植物検疫官と森一憲次席植物検疫官（写真左から）は「病害虫が未発生地へ侵入すると根絶は難しい。注意してほしい」と呼び掛けている。

病害虫まん延防止に協力を

植物

荷役中にひかれ死

名瀬港係留の貨物船乗

10日午前8時ごろ、と、ぎよらむんはコン、奄美市の名瀬港佐大熊テナや車両を積み、鹿一回結んで、岸壁に係留中の貨物船内で、乗組員が作業中のフォークリフトにひ



成年後見活動担い手期待

市民後見人養成講座修了式

基礎・実践講座 21人へ修了証授与



2016年度市民後見人推進事業「奄美市市民後見人養成講座」(奄美市主催、NPO法人あまみ成年後見センター運営)の修了式が10日、同市名瀬の奄美病院デイケア棟であった。基礎編、実践編の約50時間の講座を受講した21人へ、同センターの勝村克彦理事長から修了証を授与。未来の成年後見活動の担い手として期待を寄せた。

同制度は00年の民法改正で創設。認知症や精神、知的障がいなどで物事の正常な判断が困難な人に対し、家庭裁判所から認定を受けた人物・団体が、金銭契約など一定の行為を代理で行う権利を与えるもの。市民後見人は

「講座では市民後見人の知識を習得する座学や申し立て手続きなど実践を学習。講座を終えた受講生からは「後見制度を知らない人も多い。活動を通じて制度を広めていきたい」「講座が終わった今がスタート。誰のための後見なのかを念頭に置いて活動したい」などの感想があった。

同センターは法人後見を受任し、今講座の修了生が法人後見の支援員として活動することができると。また、講座では同市が取り組む「地域支え合い体制づくり事業」や認知症力フエ、見守り活動など、講座の修了者へ修了証が授与された

理事長は今後、後見制度の利用が増えるのは確実。これからも勉強を続け、後見活動を実践してほしい」とエールを送った。

安心希望あふれる新年

徳之島地区でも出発

【徳之島】徳之島の区「年末・年始特別警戒」の出発式は10日、徳之島署や交通安全協会、防犯ボランティア、自主防犯組織など関係者約100人が参加して同署駐車場であった。「地域安全」および「交通安全」宣言で「安心安全なきゅら(美しい)島づくり」を決意し、特別警戒へ

区交通安全協会のパトロール車両を見送った。開会式の冒頭、天城町で8日に起きた大型トラックの転落交通死亡事故の犠牲者に黙とうを捧げた。地区防犯組合連絡協議会長の高岡秀規徳之島町長は同町職員の飲酒運転検挙の不祥事を陳謝し、あらためて防犯活動への一体的協力を要請。地



5年9ヵ月 鉄道つ 東日本大 不通とな R常警線相

有村和寛 年のこの時 起きたこと 各種事件の がなく、島 が希望あふ 迎えられる